

目次	ゼオンのサステナビリティ	環境	人権・CSR調達	人材	GRI スタンダード対照表
労働安全衛生	品質保証	コミュニティ	ガバナンス	データ集	国連グローバル・コンパクト対照表

編集方針

日本ゼオンおよびゼオングループ（以下、ゼオンという）では、ステークホルダーの皆様へゼオンの事業活動全体を俯瞰できる報告書として「統合報告書」を発行しています。また、サステナビリティに対する考え方や環境活動についてご理解いただくための「サステナビリティレポート」を発行します。

本レポートは、当社のサステナビリティに対する考え方や取り組みの集大成であるとともに、より世の中のお役に立つことができるように、ステークホルダーの皆様との対話を図るためのコミュニケーションツールです。今後の活動の参考にさせていただきますので、皆様の忌憚のないご意見・ご感想をいただければ幸いです。

報告対象期間

2021年4月～2022年3月（一部2022年4月以降の情報を含みます）

報告対象範囲

日本ゼオンおよび国内外のゼオングループを対象としています。一部の報告は日本ゼオン単体のものがあります。

環境に関する集計対象範囲

高岡工場、川崎工場、水島工場、徳山工場、氷見二上工場、敦賀工場、ゼオン化成（株）、ゼオンポリミクス（株）、ゼオンメディカル（株）、ゼオンノース（株）、東京材料（株）、RIMTEC（株）、ゼオン山口（株）、ゼオンケミカルズ米沢（株）、（株）トウベ、ゼオンオプトバイオラボ（株）

参考にしたガイドライン

環境省「環境報告ガイドライン（2018年版）」、GRIスタンダードを参考にしました。

発行担当部署・お問い合わせ先
 日本ゼオン株式会社 サステナビリティ推進室
 〒100-8246 東京都千代田区丸の内1-6-2（新丸の内センタービル）
 TEL：03-3216-0603 FAX：03-3216-0604
<https://www.zeon.co.jp>

発行日

2023年3月（前回発行2022年3月）、4月改訂
 改訂内容：2021年度のPRTR対象物質排出量を修正
 （P.16、17、55）

サステナビリティ関連コミュニケーションツールの構成

